入試イベント

中学校

オープンスクール	プレテスト & 入試説明会
4/27 10:00~	第 10/11 8:30~ ブレテスト&入試説明会
5/24 14:30~	回 10/18 13:20~ ブレテスト返却会
6/28 14:30~	第 11/8 8:30~ ブレテスト&入試説明会
7/27 10:00~	2 11/15 13:20~ ブレテスト返却会
8/31 10:00~	12/6 🗈 13:00~ 入試直前講座
9/20 14:30~	

高等学校

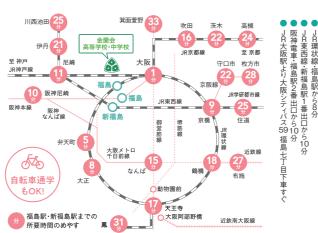
オープンスクール	入試説明会		
6/7 14:30~	10/25 14:30~		
7/27 10:00~	11/15 14:30~		
8/23 10:00~	12/6 • 14:30~		
9/20 14:30~			

中·高共通

1	ブニング	説明会	
7/18 18	:30~	10/18	16:30~
8/22 18	:30~	11/14	18:30~
9/19@ 18	1:30~	12/12	18:30~

蘭祭(文化祭) 9/13 模擬店・舞台発表・展示など、金蘭会の青春がここに凝縮!







^{学校法人金蘭会学園} 金蘭会高等学校・中学校

〒531-0075 大阪市北区大淀南3-3-7

TEL.06-6453-0281 (代表) TEL.06-6453-0283 (募集広報室直通) e-mail boshukoho@kinran.ed.jp (_(併設校) **千里金蘭大学** 栄養学部 栄養学科/教育学部 教育学科/看護学部 看護学研 **大学院** 看護学研究科 **金蘭会保育園**









ぶって、面白い」 そう感じたとき、人は自然と、自ら学びはじめます。そしてその楽しさに気づいた人は、未知の世界にもおそれず、一歩一歩前に進んでいきます。私たちは、そんなふうに学びに夢中になれる人を育てたいと考えています。そのために、従来の「学校」という枠を越えた、新しい学びの場をつくっています。ここでは、先生が一方的に教えるだけの授業や、教室の中だけで完結する学びはありません。生徒一人ひとりの「知りたい」「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、社会とつながる体験や多様な人との出会いを通して、世界を広げていきます。「CHANGE! KINRAN!」、その実現に向けて、私たちは次の6つの学びの柱を掲げ、未来につながる学びを実現していきます。

CHANGE! KINRAN! 6つの学びの柱

- 1. 自ら学ぶ力を養う
- 2. 問いから始める探究
- 3. 日本文化に通じる
- 4. 世界に視野を広げる
- 5. コミュニティが育つ
- 6. 将来に繋がる学力



CHANGE! KINRAN, 自ら学ぶ力を養う

一人ひとりが将来に向けて、自分にとって最良の道を 歩んでいけるように。そんな想いから、本校では、従来の 「学校」の枠にとらわれない、柔軟な学びのスタイルを 実現しています。中学校·高等学校共通で、「集団授業」 「個別学習」「協働学習」など、自分に合った方法を選 びながら学ぶことができます。さらに高校では、それぞれ の進路や目標にあわせて、一人ひとり異なる"オーダー> イドの時間割"を組むことが可能です。





コーチングがあるから心強い!

生徒一人ひとりが、自分の目指す将来像を思い描き、安心して一歩ずつ前に進んでいけるように、本校では、教員が「コーチ」として、学習計画の立案から日々の実行まで、丁寧にコーチングをします。その結果、「今、何に取り組む べきか」、「これから何をすべきか」が明確になり、目標に向かって主体的に行動できるようになります。

1 自分に合った学び方が選べる

「教える」から「学ぶ」へ。本校では、生徒一人ひとりが自分にとって最も合った 学び方を選べるよう、多様な学習スタイルを用意しています。



オーダーメイドの時間割(高校)

高校では、一人ひとりのキャリア設計にあわせて、時間割を自分でデザインするこ とができます。学年が上がるにつれて、自分の未来に必要な力を、自分のペースで 育てていくことができます。

金蘭会

74 ^{単位}

74_{μ 0} 約30単位

選択の余地が少 ない固定型のカリ キュラム



CHANGE! KINRAN,

問いから始める探究

「興味」は、すべての学びのスタート地点。 なぜなら、興味を実現するためには、自然と 「行動」が生まれるからです。本校では、生 徒たちのさまざまなモノ・コトへの関心の扉を 開くため、多彩な分野の学びや、新しい体験 に出会える授業を豊富に用意しています。さ らに、興味を持ったテーマを深く掘り下げる ための探究授業や、実社会ともつながるプロ ジェクト型の学びも多数展開しています。



**** 1 「探究」とかけあわせた教科授業

英数・国・理・社の一般教科を、より多角的に、より深く 学べる「教科探究」の授業を開講。「教科×〇〇〇」を



2 中高を通じ多様なコンテストに参加

探究学習の成果を発表する機会として、中高を通じて さまざまなコンテストに参加します。グループでの活動 を発表する場も多くあります。



─ 「学び」と「体験」のすべてを見える化 /-

自分の"歴史"をポートフォリオに集約

高校での「学び」や「体験」をすべてポートフォリオに 記録し、生徒自身が振り返ることができます。経験から

成長につながる 要素を選び残す ことで、スキル のバランスが見 え、気づきやらに は進路実現にも つながります。





本校には、120年の歴史の中で育まれた 「茶道」「華道」「礼法」など、日本の伝統文化に根差した学びがあります。「日本 を知ることから世界を知る」という視点の もと、授業や活動を通して文化に触れる

機会を大切に し、自国理解 や内面の美し さを育んでい ます。





1 「日本文化」の授業で教養を高める

中学2·3年で「茶道」・「華道」・「華道」・「書道」を、高校では 「茶道」・「華道」に加えて「礼法」を学ぶほか、日本の文化や思 想、芸能などを理解する「日本文化」を必修科目としています。



※2 茶道·華道などの専用教室で学ぼう!

体験を通じた実践的な学びを大切にしている本校には、「礼法室」「華道教室」「書道教室」などの専用教室や、和楽器の演奏ができる環境など、日本文化に触れるための設備が充実しています。実際に手を動かし、体験しながら学ぶことで、知識や感性が深まり、文化への理解がより確かなまり、まなしたっています。











CHANGE! KINRAN, 世界に視野を広げる

英語は、「やってみたい」という気持ちが出発点。個々のレベルに合っ た教材で振り返りながら進め、先生が学習計画やアドバイスで継続 をサポートします。スピーチやディスカッションなどを通して、自分の 考えを英語で伝える力も育成。仲間とともに学び、世界を知る体験が 待っています。

1 英語学習コーチングによるサポート

語学に必要なのは「継続」と 自分に合った教材や学習スタ イル。英語学習に専門知識の ある先生が興味関心を持ち続 けられるようにコーチとしてサ ポートします。



2 充実! 中長期の留学プログラム

「英語が通じた!」「海外の友達ができた!」そんなリアルな喜びが、継続的な外国語 学習でのモチベーションの維持には必須です。本校では中高どちらでも中長期の 海外留学の機会があります。10代前半で多様な価値観に触れる経験はとても貴 重です。留学経験や専門知識のある教員が充実した留学をサポートします。





ーーー オーストラリア スプリングフィールド 暮らしやすく安心な環境が 魅力の、ブリスベン近郊の 新興都市





ニュージーランド 学生の街として知られる、

→ AIを活用して英語学習! /

ELSAで発音とスピーキング力を強化

AI英会話アプリ「ELSA」を授業でも自学でも活用。発音や会話の練習を通して自分の成長が 可視化できるから、やる気も続きます。アウトプッ ト力が身につく新しい学び方です。















CHANGE! KINRAN,

本校では、国内外の先進的な学校や多様な企業 と連携し、年齢・性別・分野を超えた幅広い交流 の機会を提供しています。多様な人との出会い を通じて新たな世界を知り、学びのネットワーク が、生徒の意欲を自然と高めていきます。

1 社会で活躍する大人に出会おう!



系列の千里金蘭大学をはじめとした大学や多様な分野 の企業、行政などと連携し、グループでのプロジェクト型



→ 人がつながる、世界が広がる /-

国内外の学校との連携プログラム





CHANGE! KINRAN,

将来に繋がる学力

生徒一人ひとりが「自分の人生のあるべき姿」を描けるように。本校では、そうした想いのもと、中高6年間を通じたキャリア教育に力を入れています。たとえば進路指導では、「将来どのような姿を目指し、大学ではどの分野を学ぶべきか」という視点を大切にしながら、学習計画の立案を丁寧にサポートしています。もちろん、それぞれの目標に確実に近づけるよう、大学受験に向けた学びや対策も万全です。

1 将来なりたい自分を描こう

本校では"ゼミ"を活用し、キャリア設計をサポートします。 職業分野別の"ゼミ"に参加し、体験することで、将来本当 になりたい"自分"を見つけることができます。



2 課外学習で大学進学もサポート

通常授業だけでなく放課後や長期休暇中に、個々の学力 に応じた学習プログラムを展開しています。自習室にも 教員が常駐し主体的に学べる環境を整えています。



→ 未来のキャリアに向けたビジョンを描こう! /-

見学バスツアーで憧れの大学へ。

夢の実現に向けて、大学選びはどうしたら良い? そんな皆さんの大学選びの一助となるのが、本校オリジナルの首都圏・関西圏の大学を訪ねる見学バスツアーです。憧れの大学に実際に足を運ぶことで、大学生活のイメージを描けるだけでなく、学びへのモチベーションアップにも!また、系列の千里金蘭大学へ赴き、一足早く大学生の学びを体験できる機会もあります。





金蘭会中学校の学び

Junior High School

一歩一歩、成長できる。未来に向けた3年間

本校では一人ひとりが将来の"なりたい自分"を実現できるよう、6ヵ年をとおして生徒自身が成長を感じられるカリキュラムを設計しています。中学校の 3年間では豊富な社会体験、主体的な学校行事の企画・運営など、多様な分野の学びを体験することで視野を拡大し、さまざまな角度からの「気づき」を引 き出し、高校3年間の自律的な学びへの基盤を構築します。

学習活動

- ●基礎学力の定着を図り、学習習慣と自 己管理能力を養う。
- ●多様な教科に触れ、学問への関心と知 的好奇心を育成する。

探究

- ●問いを立てる力を養い、情報収集・整 理の基礎を学ぶ。
- ●身近な課題を題材に、探究的な学習姿 勢を段階的に形成。

日本文化

- ●伝統文化や生活文化に触れ、自国理解 の素地を形成する。
- ●体験的学習を通して、表現や創造の基 盤を養う。

国際

- ●異文化理解の第一歩として、基礎的な 語学力を培う。
- ●多文化的な視点を持ち、国際社会の多 様性に触れる機会を創出。

ライフデザイン

- ●自己理解を深め、生活の中で意思決定 の力を育む。
- ●将来像を描く基礎として、職業観や社 会観を広く学ぶ。



課外活動

- ●集団活動を通して、協働・自律・責任の 態度を育成する。
- ●学校外の実践機会を活用し、社会性と 実行力の基盤をつくる。





PICK UP! 授業 & 特別プログラム

多国籍のネイティブスピーカーを招き、言語だけではなく多様な 文化について学ぶ本校オリジナルの学習プログラム。



通年で仲間と共に野菜づくりから販売・加工など幅広く経験するこ とで「食」への大切さについて学ぶ。



ウォーキングレッスンや美肌・美髪ラボで「キレイ」について学ぶ。 また、日本文化に触れることで内側からも美を追求。



一人ひとりに知の土台を

一人ひとり異なる理解と関心にあわせて、自分の学 びを自分で設計し、進めていけるように伸ばしてい きます。知の土台を育てる学びがここにあります。

● コーチ役の先生との対話

定期的な面談で丁寧に伴走し、自立した学びをサポート。

● 学びを自分仕様に

得意なところはどんどん先に、苦手はじっくり納得いくまで取り







あらゆる学びの出 発点として読書を重 視。図書室の活用を促進 、読書カードを活用し た習慣づくりにも取り 組んでいます。

「探究」のおもしろさに出会う

高校での本格的な探究につながるよう、中学のうちから 主体的に多様な仲間と協働することの大切さを学びま す。たとえば「食」をテーマに、系列大学の学生と協働で 探究を行うなど、視野が広がる経験が待っています。

●「食」をテーマに大学生と探究

千里金蘭大学・栄養学部と連携し、大学生とチームで課題に取り

●「平和とは?」を多面的に考える

修学旅行(沖縄)に向け、「平和」をテーマに命・人権・世界の歴史 などに深く向き合います。







社会を体験、社会に参加!

本校では生徒たちが、実社会やそこで活躍する人 たちと繋がることのできる体験・経験を大切にして います。中学校の3年間で、社会に触れられるさま ざまな機会を設けています。

- "ホンモノ"に触れられるインターン
- 多様な業種の企業を見学・体験
- 系列大学で大学生の学びを体験

次のあなたの一歩に必ずつながる。中学校の学び

英語が楽しくなる、自信がつく!

世界の共通言語である英語。本校では受験対策に偏らない 実用的な英語力を身につけるための充実したプログラムを 提供します。

● 自分のレベルとスタイルに合わせた自由進度学習

学年やクラスの枠を超えて自分に「今」必要なことを適切なスタイルで

● ペアワークやグループワークアクティビティ中心の授業

授業では集まったからこそできる学びにフォーカス。クラスメイト同士で 刺激を与えながらスキルアップします。

● マイルストーンとしての留学

6ヵ年一貫教育だからこそ可能な、中長期留学プログラムに参加する ことが可能です。英語のスキルアップはもちろん、自立心や異文化へ の理解も育ちます。







日本を知り、世界を知る

日本の伝統文化や礼法を、中高の6年間を通 じて段階的に学んでいきます。教養やマナー を身につけるだけではなく、自分がいる国の文 化を知ることでアイデンティティを育みます。

- ●「道」の精神をもつ伝統文化を学ぶ「茶道」・「華道」・「書道」
- 日本の伝統音楽である「筝曲」を学ぶ
- 日本文化を学び世界に発信する力を養う

仲間と、先輩と一緒に!

学年や中・高の垣根を超え、学校行事や部活 動に取り組む経験は、大きな成長の機会となり ます。主体性や協働する力、発信力、コミュニ ケーションカ。気付けば、多くの資質・能力が身 についているはずです。



● プロから学べる部活動

● 高校生の先輩と一緒に部活動ができる



課外活動





金蘭会高等学校の学び

Senior High School

目指す将来に向けて、"自分にぴったりの学び"を

高校3年間では「探究」「国際」「日本文化」の3つの領域の学びを軸に、より個に特化した「個別最適な学び」を実現しています。生徒自身が自分の将来を見据え、自律的に学べるように自由でフレキシブルなカリキュラムを展開し、オーダーメイドの時間割を実現することで「個別最適」な進路実現につなげています。

学習活動

- ●進路に応じた専門的な科目選択を通して、学びを深化させる。
- ●自己調整力を高め、学習計画と内容を 自ら構築する実践力を育成。

- 2

探究

- ●社会課題や専門分野への関心を基に、 独自の問いを探る。
- ●分析・考察・発信のプロセスを重ね、学 術的成果を創出する。



日本文化

- ●歴史的・社会的背景を踏まえ日本文化 の構造を深く理解する。
- ●多様な文脈に応じて、日本文化の魅力 を的確に伝える力を培う。

4

国際

- ●高度な語学力と異文化理解を深め、国際的視野を拡張する。
- ●多様な交流機会を通じて、グローバル 社会への対応力を育む。

ライフデザイン

- ●社会の構造と自己の関係性を捉え、主体的な人生設計を学ぶ。
- ●多様な価値観を理解し、自らの将来像 を主体的に選択する力を養う。

6

課外活動

- ●多様な活動で役割と責任を担い、リー ダーシップを発揮する。
- ●地域や社会との連携を通じて、持続可能な関与力を育む。





PICK UP! 特別プログラム

外部ゲスト講義

先生だけが先生じゃない! 外部ゲスト授業が大きな刺激に 生徒に「こうなりたい」と思えるロールモデルに出会える機会を提供したい。こうした想いから、本校では社会の第一線で活躍する大人たちとの出会いの機会を多数設けています。多様なバックグラウンドを持つ外部ゲストの授業は、大きな刺激になるはずです。

神野 元基

学校法人東明館学園理事 長及び東明館中学校・高等 学校校長。2010年シリコン バレーで起業。2016年にAI 教材「Qubena(キュビナ)」を リリース。2019年文科省中 央教育書議会臨時委員に就 任、2021年宮崎市教育CIO として活動。



尾崎 えり子

株式会社新閃力 代表取締役社長。株式会社市進ラボ社外取締役。2018年お笑い養成所に1年間通う。2020年生期市の教育改革担当の採用試験に合格。2022年第6年203年落語家「やってみ亭苔流」としての活動を開始。



Momoka Sanda

「シルク・ドゥ・ソレイユ」に日本 人ダンサーとして出演。振行、 曲制作も担当。数々のダン ス大会でタイトルを持ち、アー ティストのステージダンサー、 大型イベントのオーブニング ダンサー、舞台や、関西大手 テーマパークショーへの出演・ 振付等で活躍。

オーダーメイドの時間割で、目標に一直線。

高校2年

必須 + 選択型

Group 小集団

OUTPUT

「一人ひとりが目指す未来、歩む道は異なるはず」。本校では、一人ひと りのキャリアに即した学びのカリキュラムが必要であるとの考えから、 多様な二一ズに対応できるオーダーメイドの時間割を実現しています。

学年が上がるにしたがって 「個の時間」が増えていきます

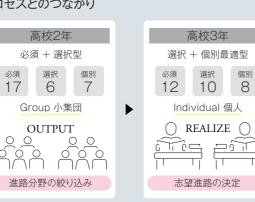
それぞれの目指す進路に焦点をあて、学年が上がるにつれ て「個の時間」が増えるカリキュラム設計となっています。1 年次には全員が必修・必須科目を履修し、2年、3年と学年が

上がるにしたがって「選択 授業」と「個別に使える時 間」の割合が高まっていき ます。そのため、一人ひと りが志望する進路に向け て集中し、一直線に学び を進めることが可能です。



カリキュラム構成と進路決定プロセスとのつながり





	曜日		F	3			ý	K	* *			金									
2	클	国際	探究	特		国際	探究	特進		国際	探究		進	国際	国際 探究		特進	国際	探究	特	
一年	ŕ		31.70	文系	理系		21.50	文系	理系		21.50	文系	理系		21.70	文系	理系		21.70	文系	理系
次時	1		情報	报I			体	育II			地理	総合			英語コミュニ	ケーションⅡ		1	総合的な探究の	架究の時間(成果物)	
時	2		◆日本	文化			体	育II			地理	地理総合 英語-		英語コミュニ	ケーションⅡ		英語コミュニケーションⅡ				
間	3	スコアアップ スキル	探究基礎	論理	国語		公	#			物理	基礎				数	学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ			
割例	4	スコアアップ スキル	探究基礎	論理	国語		公				物理	基礎		Pj / Free 論理·		論理·表現Ⅱ	数学B			世界史探究/ 日本史探究	化学
נילו	5	グローバル 探究	ビジネスI	古典探究	物理/生物	スピーキングスキル	探究実践I	数学Ⅱ		Pj/	Free	数:	学Ⅱ]		論理·表現Ⅱ	数学B	Pj / Free		世界史探究/ 日本史探究	化学
	6	グローバル 探究	ビジネスI	古典探究	物理/生物	スピーキング スキル	探究実践I	数学Ⅱ		総合的な探究の時間(ライフデザイン)		イン)	LHR		世界史探究日本史探究		日本史探究/ 世界史探究/ 日本史探究/ 世界史探究/ 日本史探究/ 日本史探究/	化学			
	曜日		月					<u> </u>		水		*			±						
3	ユット	国際	探究	特	進	国際	探究	特進		国際	探究	特	進	国際	探究	特	進	国際	探究	特	進
年	1	Line Poly		文系	理系	画際	1本元	文系	理系	EST POPE	1本元	文系	理系	Life Poly.	採九	文系	理系	国際	1本元	文系	理系
一次	1	アカデミックライティング	論理国語 /化学	論理国語	政治·経済	Pi/	F	家庭基礎			英語コミュニケーションⅢ		英語コミュニケーションⅢ			総合的な探究の時間					
時	2	アカデミックライティング	論理国語 /化学	論理国語/	(政治·経済	PJ	Free	家庭基礎			英語コミュニケーションⅢ		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -		英語コミュニケーションⅢ			総合的な探究		架究の時間 アンフェ	
間	3	論理·表現Ⅱ	論理国語 物理/生物	古典探究	物理/生物	グローバルコミュ ニケーションI	ビジネスⅡ		化学	体育Ⅲ		育Ⅲ		◆日本文化		保健Ⅱ		\$7		数学Ⅲ /Free	
時間割例	4	論理·表現Ⅱ	論理国語 物理/生物	古典探究	物理/生物	グローバルコミュ ニケーションI	ビジネスⅡ	世界史探究	化学	体育Ⅲ		D: /		政治·経済	数学C		D: /F		数学Ⅲ /Free		
נילו	5	グローバル 探究	探究実践Ⅱ	論理·表現Ⅲ	物理/生物	グローバルコミュ ニケーションII	探究実践Ⅱ	世界史探究 /日本史探究	化学		体育Ⅲ		Pj/Free		以后*栓消	奴子し	Pj / Free			数学Ⅲ /Free	
	6	グローバル 探究	探究実践Ⅱ	論理·表現Ⅲ	物理/生物	グローバルコミュ ニケーションⅡ	探究実践Ⅱ		化学	保信	ŽⅡ	◆ 日2	×文化	LH	R						数学Ⅲ /Free

PJ: 生徒一人ひとりが興味や関心に応じたテーマに取り組む探究学習の時間です。グループや個人でリサーチや発表準備などを行い、実社会とつながる学びを深めます。 Free:生徒一人ひとりの理解度や目標にあわせて、効果的に学びを進められる時間です。ICT教材や個別指導などを活用し、自分のペースで学べる時間として設定しています。

「国際」・「探究」ユニットを軸に 自分に合う時間割を組み立てます

「国際」・「探究」という2つのユニット科目に加え、難易度の高い大 学への進学希望者に向けた特別科目を、2~3年次に選択科目(特 進科目)として設定。2年次に6時間、3年次に10時間を自由に選 択して時間割に組み込むことができます。

また、本校では全学年共通の教科・科目以外に独自の「コア科目」 を展開。金蘭会の生徒として必ず身につけてほしい「グローバル」・ 「デジタル」・「ライフ」という3つのカテゴリの授業を3年間を通じ て段階的に履修していきます。

2.3年次のユニット科目履修例

2年 6時間

国際	探究 3	特進 1	国際 4	探究 1	特進 2
----	---------	------	---------	---------	---------

3年 10時間					
国際	探究	特進	\$	国際	探究
4	4	2		8	2

ユニット科目(選択科目)

ユニット	カテゴリ	科目			
		アカデミックライティング◆			
	スキル	スコアアップスキル◆			
		スピーキングスキル◆			
国際		グローバル探究◆			
	グローバル探究	グローバルコミュニケーションⅠ◆			
		グローバルコミュニケーションⅡ◆			
	表現力	論理·表現Ⅱ			
		探究基礎◆			
	探究学習PBL	探究実践I◆			
探究		探究実践Ⅱ◆			
休光	スキル	ビジネスⅠ◆			
	A+N	ビジネスⅡ◆			
	知識·教養	論理国語/化学·生物◆			

カテゴリ	科目		ユニット	カテゴリ	科目
	アカデミックライティング◆				論理国語
スキル	スコアアップスキル◆			文系	古典探究
	スピーキングスキル◆			文章	日本史探究
	グローバル探究◆				世界史探究
グローバル探究	グローバルコミュニケーションI◆			文理共通	政治·経済
	グローバルコミュニケーションⅡ◆		特進	又珪共通	数学Ⅱ
表現力	論理·表現Ⅱ		※選択		数学B
	探究基礎◆				数学Ⅲ
探究学習PBL	探究実践I◆			理系	数学C
	探究実践Ⅱ◆			1	物理
スキル	ビジネスI◆				化学
スナル	ビジネスⅡ◆				生物
知識•教養	論理国語 / 化学•生物◆				

コア科目(必須科目)

ユニット	カテゴリ	科目
		日本文化◆
	グローバル	論理·表現I
	70-700	英語コミュニケーションⅡ
		英語コミュニケーションⅢ
		スキルラーニング ●
		ライフマネジメントI ●
共通	ライフ	ライフマネジメントⅡ ●
		ライフマネジメントⅢ ●
		ライフデザイン ●
		数学A
	デジタル	プログラミング演習◆
	1 2310	AI活用演習◆
		情報I(必修)

◆…学校設定科目:より深く専門的な学びを実現するために学校独自で設定する科目

・・科目「総合的な探究の時間」として実施

玉

中心 子したら子や海が



世界中の友達と 心からたくさん 語り合いたい

留学中、現地の高校生がファストファッション の裏側についてプレゼンをしていて、児童労 働や環境への影響を知り、大きな衝撃を受け ました。自分はその問題について何も知らな かったこと、そして英語で意見を言えなかった ことが悔しくて、「もっと深く学び、自分の言葉 で伝えたい」と思うように。帰国後はサステナ ビリティを学べる海外大学を目指しています。

3年次「ユニット科目」選択内訳 国際

探究	特進
2	2



革命やIFI TSなど資格試験の勉強もしな がら、英語を使える将来についても先生 に相談。スピーチやプレゼンにも挑戦。

2年次



3年次

先生と話し合いながら、国内や海外の大 学両方視野に入れつつ、アカデミックな 勉強を英語で進めます。

中心

大学進学を日総合型選抜え を武器に



過疎地を訪問したことで、 社会課題を解決したいと 思うようになった!

国内留学で訪問した過疎地で「空き家」や 「インフラ維持の困難」などの問題を目の当 たりにし、探究学習の授業で「過疎地問題」 を深く学びたいと考えるようになりました。ま た地域課題にも目を向けるようになり、社会 課題について学ぶために探究学習で培った 力を武器に大学進学を目指しています。

3年次「ユニット科目」選択内訳

司陛	煙空	特
2	7	進



地域や社会の課題に目を向け、自ら問い を立てて探究を深めます。現地調査やイ ンタビューなどの体験的な学びを通して、 課題解決の視点と方法を身につけます。

2年次



2年間の学びをもとに個人探究に取り組 み、プロジェクトを実行。成果や気づきを ポートフォリオにまとめることで、自身の成 長を可視化し、進路選択へとつなげます。

特

進 中心

合一理 系 作を目指す 派入試で ポ大学・学部。



講演会をきっかけに 医療分野に進みたいと 思うようになった!

外部講師の方の講演会に参加したことで医 療系の学部へ進学したいと考えるように。国 内だけにとどまらず、海外でも活躍できるス キルを身につけようと、理系科目以外にも英 語力向上のために国際分野のユニットも選 択。培った英語力を武器に、医療系大学・学 部へ一般入試で合格を目指します。

3年次「ユニット科目」選択内訳

国際

特進



理系大学への進学を見据え、数学や理科 など主要教科の学力を強化。講演会や課 題研究を通じて、進路への関心や意欲を 高めます。

2年次





志望大学合格に向けて実戦的な学習に 集中。演習や模試を通して応用力を養 い、一般入試での合格力を高めていき

※上記の時間割・科目名は変更になる場合があります。



● ライフデザイン

毎週1回外部から多彩なゲストを招いた講演を実施して います。さまざまな職業や人生経験に触れることで視野 が広がり、自分の将来や人生設計について考える力が養 われます。新たな価値観との出会いが、進路の選択肢を 広げるきっかけにもなります。

● ライフマネジメントI・II・II

1~3年生の「総合的な探究の時間」で展開する科目。自 分自身のコアとなるスキルやマインドを育み、問いを立 てる力を養います。3年生では実践してきた内容をポート フォリオにまとめ、自身の成長を見つめ直し、未来へとつ なげていきます。



いて学びます。

「KINRAN PRIDE」を主軸に、スキルを意識化すること を目的として、未来の社会で必要となる資質・能力につ



日本の原点を再認識するため、自国の文化や礼節を学 び、それを身につけるだけでなく、世界に発信する力を 育みます。



英語コミュニケーションⅡ・Ⅲ

様々なトピックについて、4技能がバランスよく伸びるよ うインプット→アウトプットのサイクルで学びます。



● AI活用演習

生成AIソールを使った文書作成やデータ分析などを学び、 Alを実践的に活用できる知識とスキルを身につけます。

より豊かで幅広い知へ。高校の学

全学年必修の科目に加え、必修となる独自の「コア科 目」、選択制の「ユニット科目」を展開。豊かで幅広い 知が身につく人気の授業をご紹介します。



自ら設定した課題に対して調査·研究を行い、論文やプレ 日本語とは違う英語のロジックやエッセイスタイルを学 ゼンなどの形で成果を発表。興味関心から社会課題までび、論理的に書く力を育てます。 幅広く探究します。



アカデミックライティング



● グローバル探究

世界の課題や多様な価値観について学び、自分の視点 で問いを立て、英語でまとめる力を育てる授業です。



● 探究実践

社会や世界の課題に向き合いながら探究活動を実施。企 業や地域と連携したフィールドワークやプレゼンテーショ ンなどを通して、課題解決に向けた実践的な力を育成。



成果発表会

1年間の学び・活動の集大成! 先輩や学友たちを前にプレゼン!

2026年度より、生徒一人ひとりが自身の1年間の 学びや活動の蓄積をまとめ、発表する場として「成 果発表会」を開催します。授業での探究活動はもち ろん、留学体験や部活動での取組みなど、テーマは 問いません。





進路実績

金蘭会高校での学びを通じて、多くの生徒たちがそ れぞれの将来の目標に向け進学しています。毎年、進 学する生徒が多く(2025年度の進学率:93.5%)、7 割の生徒が四年制大学へ進学しています。

2025年度 主な大学現役合格実績

● 筑波大学1名
● 関西学院大学3名
● 関西大学5名
● 立命館大学 1名
● 近畿大学6名
● 甲南大学2名
● 追手門学院大学1名
◆ 大阪工業大学 1名
● 大阪歯科大学2名
● 京都女子大学1名
● 京都橘大学6名
● 甲南女子大学
● 神戸学院大学5名
● 摂南大学6名
● 同志社女子大学2名
● 梅花女子大学1名
● 武庫川女子大学3名
 森ノ宮医療大学1名
● 大和大学1名
その他多数

2025年度 指定校推薦入試

「学校推薦型選抜」の1つである指定校推薦入試。 2025年度、本校では大学・短期大学あわせて約80 校、400を超える指定校制推薦入試枠を獲得してい

※千里金蘭大学内部進学を除いた人数です。

近畿圏・指定校推薦枠の一例

関西大学(文·経済·政策創造·総合情報)/ 立命館大学(文)/近畿大学(法·経済·経営· 生物理工)/龍谷大学(文·国際·先端理工· 農)/神戸女学院大学(文·心理)/武庫川女 子大学(文·社会情報·音楽)/京都女子大学 (文)/同志社女子大学(現代社会)ほか

2025年度 千里金蘭大学合格者

系列大学の千里金蘭大学へは看護学部20人、栄養 学部6人、教育学部3人の計29名が合格しています。



24

Club Activities クラブ活動

運動部



バレーボール部

主な戦績

- ○第54回 全国中学校バレーボール選手権大会 優勝(五
- ○第73回 近畿中学校総合体育大会バレーボール競技 優勝(十二連覇)
- ○第75回 大阪中学校バレーボール 優勝大会 優勝

- ○令和6年度 全国高等学校総合体育大会(インターハ
- ○第78回 国民スポーツ大会SAGA2024 準優勝
- ○第77回 全日本バレーボール高等学校選手権大会(春 高バレー)第3位





テニス部

創造部



- ○令和6年度 大阪市スポーツ協会会長杯、新体操ジュニ ア選手権大会 団体の部 優勝
- ○令和6年度 近畿ジュニア選手権大会 団体の部 2位 ○第42回 全日本ジュニア新体操選手権大会 団体の部 8位

- ○令和6年度 大阪高校選手権大会 兼 全国·近畿予選会 団体の部 優勝
- ○令和6年度 全国高等学校総合体育大会 団体の部
- ○第78回 国民スポーツ大会 総合 14位(4名参加)



- ○第59回近畿高等学校剣道大会(団体) ベスト16 ○第68回大阪高等学校剣道新人大会(個人) 準優勝 ○第77回大阪高等学校総合体育大会(団体)第3位 ○第72回全国高等学校剣道大会大阪府予選(個人) 第3位





バドミントン部

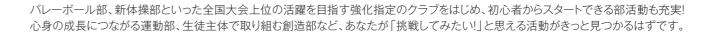
ソフトボール部





クラブの活動の幅が、大きく拡大。 多様な挑戦ができる「創造部」が誕生!

大きな大会を目指すだけではなく、地域や企業などのイベント・催しなどにも積極的に参加し、さま ざまなステージで多くの人たちと共に成長できるよう、新たに「創造部」というカテゴリーを新設。 今後、吹奏楽部・ダンス部を皮切りに、多くの運動系・文科系クラブで多彩な活動に取り組んで いく予定です。「金蘭だからできる」ダイナミックな部活動に、ぜひチャレンジしてください!





主な成績

- < 令和4年度>
- ○第61回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会 金賞·代表
- ○大阪府吹奏楽コンクール大阪府大会 銅賞 <令和5年度>
- ○2023 (第29回) 日本管楽合奏コンテスト 全国 大会 優秀賞
- <令和6年度> ○第26回全日本高等学校選抜吹奏楽大会in横 浜 実行委員長賞
- ○第6回近畿広域吹奏楽交流会 尼崎教育委員会 賞·尼崎青年会議所理事長賞(小編成第2位)





ダンス部



家庭科部







書道部



写真部



イラスト研究部





演劇部



E.S.S.部





フォークソング部

Facilities 施設



























「うめきた」の恵まれた立地を活かし、 多様な連携・協働を進めていきます。

大阪・関西万博を機に、国際的な存在感が高まっている大阪。その玄関口となる大阪梅田は、高層オフィスビルが立ち並ぶ大規模なビジネスエリアです。また近年、知の創造拠点「ナレッジキャピタル」など、イノベーション活動の起点となる施設なども次々とオープン。通称「うめきた」に位置する本校では、恵まれた立地を活かし、今後こうしたエリアの様々な企業との協働や、催し等への参画を進めていく予定です。





仲間や先輩・後輩たちと! 充実のスクールライフ























Yearly Event (主な学校行事)

●入学式 ●新入生オリエンテーション

●宿泊学習(高1) ■校外学習(高2・3)

()

●夏季特別授業 ●進路プログラム (勉強マラソン、錬成学習)

●海外語学研修 ※希望者

●蘭祭(文化祭)

●キャリア勉強会(高1) ●芸術鑑賞会(全学年)

●校外学習(高1 ●音楽鑑賞会

●修学旅行(高2) ●テーブルマナー(高3)

●准路ブログラム ●卒業式(中学)

※上記は2025年度のスケジュールとなります。

●大学見学会(高1)

& KINRANKAI Junior & Senior High School

建学の精神

自ら学び、成長し、社会に貢献する、力強く逞しい女性の育成

教育方針

人の心を思いやり、仲間と心を一つにし、誰かのために動き出せる女性であれ

多様な学びと体験を通じて、 自ら考え行動し、社会で生きる力を育てる学校 谷川 安弘 金蘭会高等学校·中学校 学校長

「学校」とは、生徒一人ひとりが授業、部活動、各種委員会活動や学校行 事等で体験するいろいろな学びを通して成長し、社会に出たときに自ら の未来を自らの力で切り拓いていけるようになるための準備期間だと思

その中で大切なことは、生徒自身が自ら課題を設定し、学習に取り組ん

でいく「主体的な学び」、生徒や先生と の対話を通して思考を広げ深めていく 「対話的な学び」、そして、学んだ知識 を相互に関連付け、より深く理解してい く「深い学び」を目指すことです。

金蘭会学園では、それらの学びを 生徒のみなさんが、日々明るく、楽しく、 成長を感じながら学んでいける環境が 整っています。



私が改革のリーダーです。 これからの日本で一番求められる学校を創ります

平川 理恵 学校法人金蘭会学園 副理事長

「なぜ日本の中高生はこんなに変化を恐れるのだろう?」ずっと感じてきまし た。しかし時代は変わっています。社会は柔軟な発想と主体的な行動力を求 めています。金蘭会はこれまでの枠組みのとらわれない、新しい学びの場を 創り上げます。

今、大学進学のあり方も変わろうとしています。少子化により大学入学の

ハードルが下がったとしても、そこに安 住していては未来は開けません。だから こそ、海外留学、実務経験、社会の第一 線で活躍する大人との出会いが大切で す。金蘭会は生徒たちが「本物の学び」 を経験し、自らの未来を切り開く力を身 につけられる学校へと進化発展いたし ます。挑戦を恐れず、新しい時代の学び を共に創りあげてまいりましょう。



-1.14	
6	
P-	

1905 明治38年 金蘭会女学校を創立(北区曾根崎新地)。

大阪府立堂島高等女学校(現大手前高等学校)の同窓会「金蘭会」が女子教育の機会を広げる為に創立

1908 明治41年 金蘭会高等女学校認可 大阪市北区梅田町(現大阪駅北側)へ移転

(当時、大阪府下の高等女学校は公立5校、私立3校、全生徒数2,402人であり、そのうち金蘭会高等女学校の生徒は341人であった)

1916 大正 5 年 財団法人金蘭会高等女学校創設

1922 大正11年 大阪市西淀川区浦江町(現在地)へ再移転

同窓会「芳友会」を結成「金蘭会」より経営権を受け継ぐ 第三次大阪大空襲により、木造校舎をすべて焼失する

学制改革により金蘭会中学校発足 1947 昭和22年 学制改革により金蘭会高等学校発足

吹田市藤白台に金蘭短期大学移転。同地に金蘭千里中学校・高等学校開校

1983 昭和58年 旧校舎大改築完了 千里金蘭大学開学 2003 平成15年 創立100周年

千里金蘭大学に看護学部 看護学科開設

新校舎完成

創立110周年

創立115周年 千里金蘭大学 大学院開設

千里金蘭大学 3学部、3学科へ改組(栄養学部・教育学部・看護学部)

2007 平成19年

2020 令和2年



三好タネ、藤田ヤス、大西ツル、池田エタ 市立大阪高等女学校の第3期生たちが同窓会



大阪府立堂島高等女学校(現大手前高等学校)の同窓会「金蘭会」が、女子教育の 機会を広げるために、北区曽根崎新地に金蘭会女学校を創立。